

令和4年度
学校だより




めざす児童像
○よく考える子ども（考える）
○思いやりのある子ども（つながる）
○無限の可能性をのばす子ども（かがやく）

発行 枚方市立春日小学校

第13号 令和5年2月28日（火）

第57回 卒業証書授与式

3月17日、春日小学校の第57回 卒業証書授与式を行います。91名の児童が巣立っていきます。

6年生が学校に登校する日は、あと13日となりました。

今年度もコロナウイルスに翻弄された一年でしたが、徐々に制限が緩和され、全員参加の祭りもできました。そんな中、さすが高学年と思える場面がたくさんありました。入学式には残念ながら出席して迎えてあげることができませんでしたが、毎日のお掃除を手伝いながら、1年生が自分たちでやっていけるようサポートしてくれました。登校班では、班長・副班長として、みんなの安全を守ってくれました。運動会では、今年度初めて演目・練習すべてを自分たちでやり切り、しかれたルールの上を走るのではなく、企画運営しやり切る力を見せつけてくれました。修学旅行では、天気にも恵まれ、規則正しい行動で思い出深いものとなりました。「修学旅行報告会」では、全校児童に、広島で学んだことを基に平和の大切さを伝えてくれました。

卒業する6年生のみなさん、これだけの事ができたあなたたちですから、胸を張って春日小学校を巣立って行ってほしいと思います。

4月からは、中学生としての生活が始まります。新しいことにどんどんチャレンジして、自分自身に磨きをかけて行って下さい。

◆最後の参観・懇談 たくさんのご来校ありがとうございました。

今年度最後の授業参観・学級懇談会には沢山の方にご来校いただき、有難うございました。参観では、体育館での学習発表、学級での小学校での思い出や感謝の気持ちのスピーチなど、様々なかたちで行いました。（ブログにも掲載しております。ご覧ください。）

◆来年度の学級数について

来年度の学級数は、現在のところ右上の表の予定です。

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	なかよし
学級数	2	3	3	3	3	3	9

新1年生の児童数は、現在70名で2クラスの予定です。卒業する6年生は91名ですので、児童数は21名減となり転出入等を含めると482名の予定です。

学級数は1クラス減となります。

保護者の皆様には転居予定調査、ご協力ありがとうございました。今後、5月までに、急な転居（可能性がある場合も）がありましたら、すぐに学校までご連絡ください。また、ご近所やお知り合いの方で本校への転入の可能性のある場合もご連絡ください。

3月の行事予定

1日（水） 委員会（4～6年・6時間目） 

6日（月） 放課後勉強会 

7日（火） 諸費① 班長会（昼休み） 

8日（水） 地区児童会・集団下校 

10日（金） 

11日（土） PTA行事（移動どうぶつ園）

13日（月） 放課後勉強会 

14日（火） 卒業式リハーサル 

15日（水） 6年生を送る会

16日（木） 卒業式前日準備（1～4・6年13：20下校） 

17日（金） 第57回 卒業証書授与式

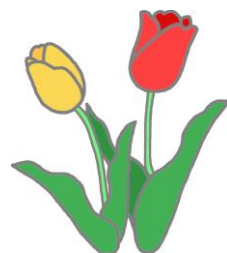
20日（月） 4時間授業 

22日（水） 4時間授業

23日（木） 4時間授業 給食終了 大掃除

24日（金） 修了式 

は心の相談室
開室日
はスクールカウンセラー来校日
をあらわしています。



「令和４年度春日小学校コミュニティースクール運営協議会」

について

保護者の学校教育自己診断（アンケート）の集計と分析や、全国学力・学習状況調査の結果と分析、およびそこから方向性を導いた本年度の学校経営方針についてご意見等をいただくことを目的として、春日小学校学校運営協議会（協議会委員５名、校長、教頭）が２月２２日（水）に開催されました。協議会委員には、上記の資料をもとに意見交換をおこなっていただきました。協議会で話し合った内容は次のとおりです。（運動会に参加していただいた時のコメントも含みます）

・地域の人たちと子どもたちとの関わり、地域人材の活用で、家庭科の裁縫のお手伝いに来てもらった。担任１人では、なかなか手取り足取り教えられないところ、地域の方に手伝っていただき、とても助かりました。

・学期に１度の大掃除の日には、校区コミュニティの方にトイレ掃除を、PTAの方には、子ども達の手の届かない高い所の拭き掃除をしていただいた。

・コロナ禍が収まったら、家庭科のミシンのサポートやピアノ伴奏など、地域の人材を生かしてサポートしたい。学校としても地域人材を活用したいので、何に特色を持った人がいるのかの情報を知りたい。

・高田地区では、放課後に集会所で子ども達の宿題をサポートするという取り組みが始まった。世話人や中学生のボランティアが小学生の宿題を見てくれるということで、学校としてもこういう取り組みはありがたい。

・地域人材として、学校に協力してくれる人のグループラインを作ってはどうか？こういうものがあれば気軽にスピーディーに協力を依頼できるのではないかな。

・運動会では、子どもが種目や競技内容を自分たちで考え、練習も自分たちで考えて行ったというのを聞いてびっくりした。内容もとても良かった。

以上の評価内容をすべての教職員が共有し、次年度（令和５年度）の教育活動の計画、実行へとつなげていきたいと考えています。

